



当日は総数50名（運営スタッフ除く）が参加。
講演に熱心に耳を傾けました。

**参加者
内 訳**
院外Web参加：15名
院内ホール：21名
院内Web参加：14名

久保田教授より

自由にお話しさせていただきましたので、少し難しく感じられたところもあったかもしれませんが、画像診断を含めた医療が新しいフェーズに突入していることは、一緒に実感していただけたのではないかと思います。Web講演という新しい試みでしたが、活発な質疑応答もあり、私自身も勉強になりました。

久保田教授の講演スタート

久保田教授の演題は「放射線診断の最新情報 人工知能(AI)、高速MRI、乳癌画像診断について」。今後の乳癌治療におけるさらなる医療技術発展の可能性を感じさせる内容に、参加者全員が興味津々。講演後の

質疑応答では、院内からの質問はもちろん、院外からもWebを通して多くの質問が寄せられ、大いに盛り上がりました。

そして20時、こうして試行錯誤した初のWeb開催も無事に終了。今後に向けて、実りの多い大会となりました。

参加された方々の声（順不同）

■ 総和中央病院 院長 岩下清志 医師

Webでやるのはいいと思う。しかし、質疑応答の時間に、話している人が映し出されている上部の小窓に、講師の先生が映し出されていないときがあったのが気になった。

■ 平嶋胃腸科外科医院 平嶋勇希 医師

最新の乳がんについて参考になり、大変勉強になった。思っていたよりもとても良かった。Webでの講演だとスライド等がよく見えるのがいい。

■ つばいクリニック 院長 坪井 靖 医師

乳腺は専門外だが、それだけ大変勉強になった。通常は開始が19時からで、参加したくても参加できずにいた。Web講演会がまたあればぜひ参加したい。

■ 諸川中央医院 院長 酒井慎介 医師

Web開催は、移動の必要がなく時間に余裕をもてる。声も聞こえやすい。感染リスクも低減できるのでいいと思う。ただ、参加している先生たちの顔が見えないのは少し寂しく思った。またWeb形式の講演会が開催された場合は、ぜひ参加したい。

■ ハンディクリニック 院長 坂口敏夫 医師

大変勉強になった。レントゲンやMRIの技術も進歩していて、新しい知識を得られて良かった。

